

中学生への出前授業

実施報告書

足利市議会

2019年3月25日

I 実施概要

1 名 称 中学生への出前授業

2 授業内容

公民の授業で地方自治について学習する中学3年生に対し、議員が外部講師として議会の仕組みや市議会議員の役割を説明する。

3 目 的

中学生が議員と身近に接し、疑問点を解決することで、地方自治への学びを深め、地方議会への興味・関心をもつこと。

4 実施中学校、日時

・富田中学校【2クラス】

12月 5日（水）午後1時40分～午後2時25分（5時間目）

・山辺中学校【7クラス】

12月 6日（木）午後2時05分～午後2時55分（5時間目）

午後3時05分～午後3時55分（6時間目）

・坂西中学校【5クラス】

12月 7日（金）午後2時05分～午後2時50分（5時間目）

・西中学校【5クラス】

12月18日（火）午後1時35分～午後2時20分（5時間目）

午後2時30分～午後3時15分（6時間目）

・毛野中学校【5クラス】

12月19日（水）午後1時35分～午後2時20分（5時間目）

・第一中学校【2クラス】

12月20日（木）午後2時55分～午後3時40分（6時間目）

5 出席者

・市内6中学校の3年生

富田中学校 36人、山辺中学校 216人、坂西中学校 135人

西中学校 151人、毛野中学校 137人、第一中学校 58人

・市議会議員 24人

※1チーム議員2人の12チーム編成とし、1クラスを1チームで対応する。

6 次第

①「市議会のしくみ」について説明（約15分）※複数クラス合同で実施

②質問時間（約30分）※クラス別に分かれて実施

※事前に「市議会のしくみ」の冊子を生徒に配付し、一読してもらう。

II 活動結果

1 「市議会のしくみ」の説明、質問時間の様子



2 中学生からの質問（抜粋）

- ・なぜ市議会議員になったのですか。
- ・市議会議員の仕事について教えてください。
- ・議員をされていて、よかったと思うことは。また、やりがいがありますか。
- ・議員をされていて、大変と思った仕事はどのようなことですか。
- ・議員の報酬はどのくらいですか。
- ・市議会議員になる前は何の仕事をしていましたか。
- ・普段は何をしていますか。休みの日はありますか。
- ・どうしたら議員になれますか。
- ・議員の人たちは日常生活の中で、ここに行ってはいけないなど、お金の使い方を制限されていることはありますか。
- ・会派とは何ですか。
- ・相談があるときはどうしたらいいですか。
- ・もうすぐ有権者になる私たちに伝えたいことは何かありますか。
- ・選挙はどのような感じですか。
- ・市に何かしてもらいたいときはどうすればよいですか。
- ・市民の願いで一番困ったことは何ですか。
- ・一番新しく決まった条例を教えてください。
- ・足利市のよいところを教えてください。

- ・足利市の魅力、足りないところは何ですか。
- ・足利市が一番力を入れていることは何ですか。
- ・今後の足利をどう進めていきたいですか。
- ・足利の未来予想図を教えてください。
- ・なぜ足利には、大型ショッピングセンターやテーマパークができないのですか。若者が集える場所をつくってほしいです。
- ・映画のロケについて知りたいです。
- ・バリアフリーの施設が少ないと思いますが、どうですか。
- ・もっと足利の歴史を生かすべきだと思いますが、どうですか。
- ・なぜゆるキャラがたかうじくんなのですか。今後ゆるキャラを増やすことはありますか。
- ・なぜごみ袋はピンク色なのですか。
- ・ごみ袋の有料化を行ったが、制度の導入前と後でごみの量は減ったのですか。また、ごみの投げ捨てというような問題は起きなかったのですか。
- ・地震が起きた時に避難する場所はどこか。避難場所はどう決めますか。
- ・足利はどうして他の地域よりも早く、エアコンの設置ができたのですか。また、設置するために税金はどれくらい使われたのですか。
- ・市道鹿島山下通りのアンダーパスは、いつ完成するのですか。
- ・スプリングフィールド市を初め、国内外に姉妹都市がありますが、姉妹都市を結んだきっかけは何か。また、どのように交流を図っていますか。
- ・足利はなぜ他の市町村と合併しないのですか。また、今後合併の計画はありますか。
- ・とある議会で、議長が99回まで決まらなかったとのニュースを見ましたが、そのことについてどう思いますか。
- ・ニュースなどで議員の問題発言や汚職などを耳にしますが、そのようなことについて、どのように考えますか。

3 中学生からの感想（抜粋）

- ・市議会議員はとても重要な仕事をしていると感じた。だから、1票の大切さがよくわかった。1票で社会が変わっていくと考えると、自分も投票しようと思った。
- ・どうやったらもっとよくなるか、そして豊かに暮らせる理由は、市議会議員、市民の皆さんが力を合わせて頑張っているのだと思った。
- ・市議会議員の仕事がわかった。また、ゆるキャラの話や、土曜日授業の話など、「普段疑問に思っていて、でも聞けない」ということを聞くことができてよかった。
- ・社会の授業では知ることのできない、色々なことが知れて、とても楽しかった。ほぼ社会の授業で習ったことであったが、同じ内容でも市議会議員から教えてもらえると、とても雰囲気があって、実際会議をしているところなど想像しやすかった。
- ・市議会議員はまじめそうなイメージがあったが、とても明るくて楽しかった。国会の仕事は勉強してよくわかったが、市のことはあまりよく知らず気になっていたため、とてもよい授業になった。僕も市のためにできることがあったら、頑張りたい。



- ・市民からの要望は、皆が必要とするものを実現していくことがわかった。
- ・自分たちの生まれ育ったこのまちをよくするために、今の年齢で実行することは難しいかもしれないが、考えることは少なくともできると思う。
- ・議員が楽しく質問を聞いてくださったり、選択肢を出してくださったりしたので、興味をもって聞くことができた。足利に住んでいても気づかない足利の良いところがたくさんあることがわかって、改めて足利に誇りを持った。「足利の夜景がきれい。」と議員が話していたので、織姫神社やあしがフラワーパークにも夜行ってみたいと思う。

- ・道路の工事をするとき、その周辺に住んでいる家の人たちに聞くなど、すぐにできなくて色々大変だと思った。また、大型ショッピングモールをつくらない理由など、自分が思っていたよりもしっかりと考え込まれているのだと思った。
- ・足利の空き家が減らない理由がわかった。また、公園をつくるのにめちゃくちゃお金がかかることがわかった。
- ・これから先の足利をよくしていくのは、私たちの考えであり、18歳になったら積極的に選挙など参加していきたいと思った。
- ・道がなぜでこぼこしているのか、どうやったら直してくれるのかなど、ちゃんと考えて教えてくださって、今までの疑問が解決された。また、他の人にも教えてくださったことを、話してみたいと思った。
- ・住民に選ばれた市議会議員でも、何か一つ行動を起こすのに住民の多くの意見を反映しないといけないことがわかった。
- ・具体的に特に学んでよかったことは、「わたしたちの願いを市議会に伝えるには」ということを知れてよかった。具体的にどうすれば願いが市議会議員に届けることができるのか、例などを書いていただき、将来どのようにして伝えるのかよくわかったので、よかった。
- ・議会の主な活動やどのような議論をしているのかを知ることができた。足利市はどのようなことを気にかけているのかを詳しく聞いたことがなかったので、とても勉強になった。話を聞く中で、議員としてのやりがいや、仕事にとっても誇りをもっていることがすごく伝わってきて、自分も大人になったら胸を張っていられるような仕事に就いて、毎日一生懸命社会で生きていけるようになりたいと、さらに思った。足利市がもっと良い市になるように、最善を尽くしていることがわかってよかった。
- ・自分のたちの身近なことも課題に出ていることがわかった。市民の声がしっかりと届いていることがわかった。
- ・議員による授業を受けて、面白く、わかりやすく教えていただき、私と何の関係もない市議会議員という印象から、一気に身近な存在になった。
- ・質問ができてよかった。いろいろなことを知れてよかった。始まる前は「面白くないだろう。」と思っていたが、始まってみると思ったより楽しく、普段、聞けないことが聞けた貴重な授業だった。
- ・きっと市民の願いを叶えたら、きっと嬉しいのだろうと思った。私も人の願いを叶えてあげたいという気持ちがある。しかし、それを実現させるのは難しいと思っている。けれども、私もいつか、人の役に立てるような場所を見つけて、人の願いを叶えたい。
- ・小学生の頃から気になっていた通7丁目も少しずつ活気づいていると知ることができて、嬉しい気持ちもあった。



- 日本の政治は、若者の意見が少ないことがわかった。
- 出前授業のおかげで、たとえ自分一人の意見でも反映されるということがわかった。
- 所々言葉が難しすぎて、理解があまりできなかった。
- 交番前の工事（市道鹿島山下通りアンダーパス工事）が先延ばしになっている理由を知ってほっとした。
- 出前授業を聞き、僕は未来へ向けてどう過ごしていけばよいかを学べた。とてもまじめな話や、面白い話も聞けて、楽しかった。この機会を忘れずに、今後も足利市民として生きていきたい。
- 「素通り禁止！足利」の意味を知って、私たち市民も素通りしてはいけないのだと思った。
- 議会と役所の関係をもう少し知りたかったので、質問すればよかった。
- 今回の出前授業では、一度公民の授業で学習した「地方自治」や「議会制民主主義」について、より詳しく「足利市の場合」というモデルを使って学習することができた。
- 授業でも教えてもらっていないことを教えてもらい、より公民が好きになり、政治のしくみに興味をもつことができた。僕も 25 歳になったら、挑戦しようと思った。
- きっかけは人それぞれだが、自分が世の中を変えたいと思えば誰だって議員になれると思った。議員の話を聞いていて、変えたいと思ったら行動することが大切だと思った。
- 若い人の選挙の参加率が低くて、特に、女性の選挙権は「与えられたもの」でなく、「勝ち取ったもの」なので、まずは投票することが大切だと思った。
- 市民会館や南部クリーンセンターなどを建て替えるのに何億もかかることがわかった。



- ・市のお金を何に使っているのか、お金を使う計画についてよくわかった。今まで新しい施設や場所をつくってほしいと思っていたけど、今あるものを残していくことも大切だということがわかった。
- ・聞きたいことがあったけれど聞けなかった。
- ・議員は思っていたよりも若かった。
- ・市議会のしくみやどのような働きをしているのかがわかった。また、意見提出権のように国と関わることもあるのだと思った。議員定数の削減などもしっかりと考えられていることを知った。
- ・授業で習ったこと以上のことを知れて、とても面白かった。たくさんの裏話なども知れたため、すごく興味を持てた。
- ・18歳以上になったら絶対に選挙に行き、投票すると決めた。
- ・足利市内でどのようなことが行われているのか、全体の一部だけでも知ることができ、よかった。北海道の夕張市がどのくらい大変な状況だったのか、授業で聞いたよりも詳しく知ることができた。
- ・社会の授業でやった予算案についても、詳しく教えてもらったのでよかった。
- ・一番に驚いたことは、市議会議員のほかにもう一つ仕事をもっている人がいることを知らなく、年収800万円をもらえていて、もう一つ、市民、市のために仕事をしていてとてもすごいと思った。若い人々の意見が少ないと聞き、これから18歳以上になったら選挙に行くので、そのときは今聞いた話を思い出し、しっかりと考えたいと思った。
- ・自分たちの考えをなかなか政治に反映するのは難しいけど、市議会議員が苦労して世論を聞き、実現してくれることがわかり、私たちの代表としてこれからも頑張ってもらいたいと思った。
- ・若者の政治離れにならないように、一人一人が政治についてよく考えるべきだと感じた。足利市の魅力や文化を再発見することができた。
- ・足利をどのようにして人気のあるまちにするかを、積極的に考えていこうと思った。



- ・議員の議論の様子を見てみたいと思った。議員の話はわかりやすく、面白く説明してくれた。足利の税金の使い方、ふるさと納税について調べてみたいと思った。また、自分も議論に参加したいと思った。
- ・ふるさと納税の返礼品を初めて知った。早いエアコンの設置が良い人間関係から生まれたものだとわかって、自分もよい人間関係をつくり、助け合える仲間をつくっていききたい。映像のまち足利のおかげで、足利市の財政がよくなっていると聞いて、もっとこの活動が盛んになってほしい。
- ・議場を一般の人が見られると知ったので、機会があったら行ってみたい。
- ・投票率が下がってきているので、父や母に「選挙へ行った？」と聞くことが大切だとわかった。
- ・議場が市役所の3階にあることを初めて知った。選挙にしっかり行って、意見が反映されたらよいと思った。



Ⅲ 議員の所見

- ・大変よい出前授業であった。「市議会のしくみ」の説明は、複数クラス合同ではなく、各クラスで議員2人(1チーム)により行ってもよいのではないか。
- ・「市議会のしくみ」については、わかりやすい表現で、議会の役目や機能、議員の役目などを説明できるようにしたほうがよい。
- ・もっと質問が出ると思ったが、思ったよりも少なく感じた。全体的に硬くなっている中学校もあった。
- ・クラスごとの話し合いだったので、発言をする生徒が決まってしまうていた。多くの生徒から意見が聞けるよう、小さいグループのほうがよいのではないか。
- ・「市議会のしくみ」を冊子で事前学習していただいたことはよかった。また、質問も活発で時間超過するほど盛況であった。生徒の意見を引き出すための工夫をさらに考えたい。
- ・全体を通してうまくできたと感じる。生徒たちが質問しやすいような環境づくりを、学校ごとに考えることも必要か。参加者アンケートで「議員へのイメージ」を参加前と参加後の両方で聞くとよい。参加満足度も聞きたい。
- ・中学生が真剣に物事を考えていることに感心した。
- ・学校によって教員が進行役をしたところもあったが、議員が担当したほうがよい。事前に質問を考えさせるのもよいと思うが、シナリオに沿った授業になりやすく、生徒の本音等が探り難いと思うため、改善の必要がある。
- ・おおむね良好であったが、議員側のコミュニケーション能力の向上に努められたい。当分の間、同様の方式を継続されたい。
- ・中学生からの自由質問は、大変興味深く、また楽しかった。自由質問の時間を増やしたいが、授業の一環だと難しいと考える。
- ・参加してくれた学校の理解のもと、できたのだと思う。大変よかった。授業形式ではなくてもよいので、交流は続けていきたい。